

# 読まんかね

## 黒曜石展好評でした

9月に展示コーナーで『3万年の里帰り隠岐産黒曜石展』を開催しました。県教育庁埋蔵文化財調査センターにご協力をいただき、3万年前の隠岐産の黒曜石をはじめ、県内で出土した隠岐産の黒曜石を展示しました。

30日には、埋蔵文化財調査センター文化財保護主任の伊藤徳広さんを講師にお迎えし、『隠岐の黒曜石の世界』と題して、展示解説も行いました。

30名近くの参加者があり、みなさん興味深そうにお話に聞きっていました。



## 高梨テル追悼展

8月にご逝去された高梨テルさんを偲んで、追悼展を行います。一昨年に開催した『時空展』の際に展示した絵画をはじめ、テルさんの思い出のある絵画を展示しますので、ぜひお越しください。

10月27日(土) 10:00~18:00  
10月28日(日) 10:00~16:00

会場：隠岐の島町図書館研修室

## 本のリサイクル市

毎年恒例の古本市を本のリサイクル市と改め、実行委員会運営でおこないます。掘り出しものがあるかもしれません。ぜひお立ち寄りください。一人何冊でも購入できます！！

また、不要になった本やCD、ビデオなどありましたら図書館へお持ちください。リサイクル市に出します。

11月3日(土)・4日(日)  
隠岐の島町図書館前

## 吉井友美イラスト展 『ゆめのはなし』

栄町出身で、現在埼玉県でイラストレーターとして活躍中の吉井友美さんのイラスト展を行います。現代童画展新人賞受賞作品をはじめ、新作などを展示します。素敵なイラストに心癒されます。ぜひお越しください。

11月3日(土) 10:00~18:00  
11月4日(日) 10:00~16:00

会場：隠岐の島町図書館研修室

隠岐の島町合併3周年記念

## 【学校のお宝展】

11月30日までの間、展示コーナーにおきまして【学校のお宝展】を開催します。普段は町内の各学校にあるため、一般の方はなかなか目にするのできないものばかりです。川端玉章や松浦満の日本画や、井上超、斉藤強などの書を展示しています。この機会にぜひご覧ください。

## 今月の特集

【おいしい秋を、いただきます】

こんげつのえほん

【ぱくぱく もぐもぐ おいしいな】



季節は食欲の秋ですね。何を食べてもおいしいこの季節にぴったりの本を紹介しています。特集では秋の素材を存分に楽しめるレシピ本を中心に、お料理の本を、絵本コーナーでは食べ物に関する絵本を紹介しています。

## 新しいDVDが入ります

新しいAV資料を入れてくださいという意見をよくいただきます。図書館が開館して8年目になりますが、AV資料はさほど増えていません。一通り見てしまったという利用者の方もたくさんいらっしゃいます。ご意見を受け、少しではありますが新しいものを入れる予定です。お楽しみに！！

## —・—・— 9月の利用状況報告 —・—・—

|      | 入館者数  | 貸出人数  | 貸出冊数  | 登録者数 |
|------|-------|-------|-------|------|
| 19年度 | 5,864 | 1,668 | 7,262 | 37   |
| 18年度 | 5,826 | 1,771 | 7,625 | 32   |
| 比較   | 38    | ▲103  | ▲363  | 5    |

## 9月によく読まれた本

|                                       |                                                                                |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| しゃべれどもしゃべれども<br>佐藤多佳子 新潮文庫            | 落語大好き今昔亭三つ葉。噺家になったはいいが、未だ前座より少し上の二ツ目。そんな三つ葉の元に落語指南を頼む物好きが現れた。                  |
| ちょこまか1歳児<br>婦人生活社                     | だんだん自分の世界を作り、親から離れ始める一歳児。歩き出したと思ったらイタズラのし放題！1歳児のカラダ、生活習慣を考える一冊。                |
| セルフディフェンス<br>山崎隆史 自由国民社               | いきなり紐で首を締められたら？背後から襲われたら？空手道八段の達人が護身の心得を説いた。必ず役に立つ護身法を事例別に紹介した一冊。              |
| 疫病神も神のうち<br>赤川次郎 集英社                  | 怪異名所で数々の幽霊に立ち向かってきた靈感バスガイドの町田藍に絶対絶命の大ピンチ！ついに“あちらの世界”に連れて行かれる！？靈感バスガイドシリーズの第4弾。 |
| ペギー・スー 赤いジャングルと秘密の学<br>セルジュ・ブリュソ 角川書店 | セバスチャンとの別れに傷心中のペギーにまたもや試練が！スーパーヒーロー学校ではとんでもない授業が繰り広げられていた。ペギー・スーの冒険シリーズ第8弾。    |
| やりくりおかず・人気おかず<br>主婦の友社                | ムダなく使い切る材料別の人気おかずや、電子レンジ、市販の調味料活用術などを集めた料理レシピ400を収録。                           |

図書館職員  
オズの一冊

『一度も植民地にならなかったことがない日本』

デュラン・れい子  
講談社+α新書

今月は高井が  
紹介します

題名に惹かれて手に取った本です。著者のデュランさんは、南仏プロヴァンス在住のアーティストです。また、欧米の芸術を日本へ紹介する仕事などをし、東京と南仏を往復する生活を送っています。

そんなデュランさんがヨーロッパで30年以上暮らしている中で、日本についてヨーロッパではよく知られているのに、日本人が全く知らないということがあるそうです。

この本の題名にもなっている「一度も植民地にならなかったことがない日本」というのは、ヨーロッパではごく一般的に言われているそうです。確かに、言われてみると考えますが、普段の生活の中にまで及んでくることではありません。

この本は、そんなヨーロッパと日本人の日本観の差を浮き彫りにします。そして、日本人として考えさせられます。でも、堅苦しくなく楽しく読み進められる一冊です。